

令和 5年 2月 10日

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長 佐藤 樹一郎 殿

所在地 大分市府内町1丁目6-11 小財ビル502
団体名 特定非営利活動法人 おおいた子ども劇場
代表者氏名 工藤 康恵
電 話 097-536-1038 (事務局)
担 当 者 [REDACTED]

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

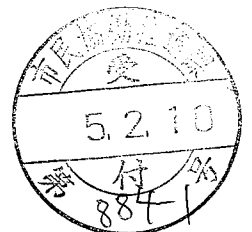
記

1. 交付決定年月日 令和 4年 9月 1日
交付決定番号 協働第 884号
2. 事業名 あそびと芸術・体験交流ひろば
3. 補助金の交付決定通知額 300,000 円
4. 補助金の概算交付額 0 円
5. 補助金の精算額 292,263 円
6. 事業の成果

あそびや芸術を体験する機会を作り出し、プロの芸術家をはじめとする講師たちと貴重な出会いができました。そして、子どもたちが自分の世界を広げながら楽しみ、育ちあう場を作ることができました。また、あそびや学びの中で、子どもとの係わりを見直したり、楽しさを発見したりと大人にとっても有意義な場となりました。

7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
(2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
(3)活動目標に関する報告書
(4)その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団 体 名	特定非営利活動法人 おおいた子ども劇場			
事 業 名	あそびと芸術・体験交流ひろば			
主な活動地域	<p>※ 該当する□にチェックしてください。【】の中は校区となっています。</p> <p> <input type="checkbox"/> 大分中央【金池、荷揚、長浜、中島、住吉】 <input type="checkbox"/> 大分西部【春日、大道、西の台、八幡】 <input type="checkbox"/> 南大分【豊府、南大分、城南、荏隈】 <input type="checkbox"/> 滝尾【滝尾】 <input type="checkbox"/> 城東・原川【津留、東大分、日岡、桃園】 <input type="checkbox"/> 明野【明野】 <input type="checkbox"/> 鶴崎【鶴崎、三佐、別保、明治、高田、松岡、川添】 <input type="checkbox"/> 大南【戸次、判田、竹中、吉野】 <input type="checkbox"/> 植田【植田、宗方、横瀬、東植田、寒田、敷戸、駕野、賀来】 <input type="checkbox"/> 大在【大在西、大在】 <input type="checkbox"/> 坂ノ市【坂ノ市、小佐井、丹生】 <input type="checkbox"/> 佐賀関【本神崎、木佐上、大志生木、佐賀関、一尺屋】 <input type="checkbox"/> 野津原【東部、中部、西部、今市】 <input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 </p>			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等) ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受 益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	6月	東部公民館 大会 議室	幼児親子 27名	あつまれ！まめ忍者 子ども劇場スタッフで企画をし、幼児対象の忍者修行のワークショップを行いました。忍者になりきり、たくさんの障害物にも果敢に挑戦し、広いお部屋を駆け回りました。
	9月	春日校区 公民館 研修室1	乳幼児 おやこ 37名	乳幼児おやこ対象ワークショップ・オトのサンポ ボイスパフォーマーの中ムラサトコさんをお迎えしてワークショップを行いました。 ロール紙を転がし道を作り、音楽に合わせて歩いたり、踊ったり。最後には紙をちぎり、紙吹雪で楽しみました。
	10月	コンパル ホール	高校生～ 大人 49名	講演会「できないことからつながる道」 脚本家の篠原久美子さんをお迎えしての講演会。 「オズのまほうつかい」に対する思いやイラクでの活動などについてお話を聞きました。
11月	長浜校区 公民館	小学1～4 年生 61名	忍者参上！ あそび環境 Museum アフタフ・バーバンの佐藤律子さんを迎え、子ども劇場スタッフと企画をし、子どもたちとのワークショップを実施しました。 忍者修行をイメージし、あそび表現するワーク。 子どもたちは心と体を解放し、思いっきり走り回	

	11月	コンパルホール	幼児～ 大人 47名	<p>り楽しんでいました。</p> <p>人形づくりワークショップ むすび座の宮武史郎さんを「オズのまほうつかい」に出てくるカカシを新聞紙で作りました。たくさんの新聞紙の棒から出来上がっていく人形。小さな子どもたちも一生懸命作っていました。</p>
使用した 広報手段と その効果	<p>使用した広報手段（チラシの作成、ホームページ、パンフレットの作成等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシ作成・配布 ・ホームページ、Facebook、InstagramなどのSNSでの告知 ・会員からの口コミ 			
	<p>今年度行った広報の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「忍者参上！」ではチラシの効果があり、会員外の申し込みが多かったです。今年度から抽選ということになりましたので、たくさんの方に落選メールを送り、心苦しかったです、 ・コロナ感染拡大に伴い、声掛けしにくい状況が続きましたが、出来る限りの広報で活動参加目標数を達成できました。 			
事業の成果	<p>地域への効果について（事業を実施した結果、対象地域にどのような効果があらわれたのかを、できるだけ詳細に記入してください。）</p> <p>日頃出会うことのない芸術家の方々と出会い、人形作りや忍者修行などを体験することはとても新鮮で、人と触れ合える大切な時間となりました。このような体験を通じて、子どもだけでなく大人にとっても心を開放する場、癒しの場となり、子どもたちと一緒に楽しさを共感できる場になったと思います。大人と子どもが楽しさを共感する場を作ることで、あたたかい親子関係や地域のつながりを築くことにつながっていくと考えています。</p>			
	<p>市民への効果について（市民にとってどのような効果があったか、市民福祉の向上にどうつながったのかを、できるだけ詳細に記入してください。）</p> <p>コロナ禍で子どもたちの様々な体験が制限されている状況の中で、今できる体験の場を提供できたことはよかったですと感じています。</p> <p>子どもたちにとって、プロの大人に出会うことはとても大事な権利だと思います。様々な芸術家の素顔に触れ、一緒に体験することはとても刺激的で、自分の世界が広がる体験となっています。</p> <p>今の大変な状況の中でこそ、文化に触れること、仲間と遊びあうことが大切になっていると感じました。</p>			
来年度に 向けた課題	<p>あそびと芸術は子どもの生活の中になくてはならないものです。</p> <p>コロナ禍で、活動が再開していますが、まだまだ制限が多いのも事実。</p> <p>この活動はとても小さなものですが、コツコツと続けていきながら、子どもたちとどんな芸術家との出会いを作るか、幅を広げ、よりよい出会いの場にしていきたいと思っています。</p>			

収支決算書

事業の名称： あそびと芸術・体験交流ひろば

1. 【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
補助金収入	292,263	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	152,363	当法人の会計より拠出
事業収入	89,900	<ul style="list-style-type: none"> ・まめ忍者 500円×8組+700円×3組=6,100円 ・乳幼児おやこ対象ワーク 500円×10組+1,000円×6組=11,000円 ・講演会 500円×49名=24,500円 ・忍者参上! 500円×32名+700円×29名=36,300円 ・人形作りワークショップ 500円×24組=12,000円
寄付金収入	-	
その他	-	
合計	534,526	

2. 【支出】

(単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	100,000	講演会謝金 11,000円 忍者参上スタッフ謝金 2,500円×17名+5,000円×4名+10,000円×2名+1,500円×2名+3,500=89,000円
旅費	100,140	乳幼児親子ワーク 宿泊費7,800円 講演会 JRチケット代9,080円 旅費分担金9,270円 忍者参上 講師交通費(東京～大分航空券・他)30,440+4,630=35,070円 宿泊費 4泊分 38,500円 スタッフJR代 420円
消耗品費	85,663	用紙・文具・消毒グッズ等 4,625+1,751+1,003+5,588+3,746+5,731+4,408+645+501+655+14,322+2,610=45,585円 インク・マスター代 20,900+6,600+6,600=34,100円 エプソンインク代 3,686+2,292=5,978円
印刷製本費	20,310	忍者参上チラシ20,310円
通信・運搬費	16,380	まめ忍者郵送料 96円×22通=2,112円 忍者参上! 郵送料 96円×62通=5,952円 宅急便送料 4,136+4,180円=8,316円
保険料	3,307	まめ忍者 保険料181円×7名=1,267円 忍者参上 保険料20円×102名=2,040円
手数料・委託料	159,323	乳幼児ワーク委託料 48,651円 (▲食費2,750円) 忍者参上! 企画作り+ワーク2回委託料 84,700円 人形作りワークショップ 委託料27,952円 振込手数料165+165+165+165+110=770円
使用料・貸借料	37,870	まめ忍者 会場費2,640円 乳幼児親子ワーク会場費3,200円 講演会会場費4,840+600=5,440円 忍者参上! 会場費 1,540+17,880円 スタッフ駐車場990+700+1,100+900円=3,690円 人形作りワーク会場費 2,880+600=3,480円
原材料費	11,533	乳幼児おやこワークロール紙代3,091円 忍者参上! 巻き物材料費 5,380円 テープ代1,179円 模造紙・スズランテープ・画用紙など 557+110+996+220=1,883円
備品購入費	-	
合計	534,526	

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

活動目標報告書

1 自己収益（※）拡大に向けて

(1) 目標としていた自己収益金の総額 円

(2) 今年度の自己収益金の総額 円

(3) 自己収益拡大に向けた具体的な取り組み
(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

チラシ配布、SNSでの発信、会員みんなで声掛けをした結果、芸術文化体験収入を増加させることができました。
絵本など、認知度の高い作品もあり、集客できたと思います。

記入例：①会員加入の呼び掛けを行った結果、入会者の獲得に成功し、会費収入を増加させることができました。
②協賛企業の呼び掛けをこれまで以上に実施してきたが、景気の流れに左右されることもあり、新規開拓はできなかった。
③来年度も企業への呼び掛けを継続し、企業協賛金の拡大に努めていきたい。 など

2 受益対象者を増加させるための取り組み

(1) 目標としていた受益対象者数 人（延べ人数）

(2) 今年度の受益対象者数 人（延べ人数）

(3) 受益対象者数の増加に向けた具体的な取り組み
(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

チラシ配布、SNSでの発信、会員みんなで声掛けを今まで通り丁寧に行いました。そして、ポスター掲示にも力を入れました。そのおかげか、問い合わせも多く、たくさんの方と鑑賞会等の活動ができました。
会員同士の関わりを密にするため、地域ごとのあそび会を開く機会も増やし、活動し始めています。そこから、会員を長く継続してくれる人がふやせるようにしていきます。